



CLUB WEEKLY No.0033

よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツツォ

地域社会の経済発展 / 米山月間

例会日：2025 年 10 月 6 日(令和 7 年 10 月 6 日)



会長 平松悦子

今日の例会

2025 年 10 月 6 日
12 : 30 ~

- 今日の歌 【我等の生業】
- 出席報告
- ニコニコ報告
- 卓話：溝畑 正信

次回の例会

2025 年 10 月 20 日
18 : 30 ~

- 今日の歌 【奉仕の理想】
- 出席報告
- ニコニコ報告
- 大阪上方 RC 指名委員会
- 卓話：未定

会長の時間

平松悦子

ロータリー米山記念奨学事業の歴史は、50 年以上前にさかのぼります。

敗戦後の復興が続く 1952 年、日本のロータリーの礎を築いた米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリークラブによって「米山基金」が設立されました。日本のロータリーが国際ロータリーに復帰して 3 年後、米山梅吉氏がそれを見ずして、奉仕に捧げた生涯を終えてから 6 年後のことです。米山梅吉氏が生前、東南アジアに深い関心をもっていたことから、ロータリー財団の国際奨学制度に模して、アジア諸国から奨学生を招へいしようというのが基金設立の目的でした。そして、2 年にわたる募金活動の後、1954 年にタイから第 1 号奨学生となるソムチャード氏を招へいしたのです。氏は、東京大学で養蚕学を研究し、帰国してからはタイの糸局に入局、タイシルクの増産に貢献しました。米山記念奨学金の創設の目的は、日本が手び戦争の過ちを繰り返さない誓いと、世界に“平和日本”の理解を促すことにありました。留学生が平和を求める日本人と出会い、互いに借頼し合う関係を築き、「世界の架け橋」となることを願ってつくられたのです。

米山梅吉さんって、どんな人？

(1868-1946) は、幼少にして父と死別し、母の手一つで育てられました。15 歳（満年齢以下同じ）の時、静岡県長泉町から上京し、働きながら勉学に励みました。19 歳で米国へ渡航し、ベルmont・アカデミー（カリフォルニア州）、ウエスレアン大学（オハイオ州）、シラキューメ大学（ニューヨーク州）で 8 年間の古子の子生活を送りました。帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の薦めで三井銀行に入社し常務取締役となり、その後、三井託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。信託業法が制定されるとい

ち早く託会社を設立して、新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日でいうフィランソロピーの基盤を作りました。晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また、子どもの教育のために、はる夫人と共に私財を投じて緑岡小学校（現在の青山学院初等部）を創立しました。

“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ” これは米山梅吉氏の願いでもあり、ご自身の生涯そのものでした。

“他人への思いやりと助け合い” の精神を身をもって行いつつ、そのことについて多くを語らなかつた陰徳の人でした。

大阪上方ロータリークラブ

創立：2024 年 7 月 22 日 例会：第 1・3 週目は対面・第 4 週目はオンライン

会長：平松 悦子

幹事：久保 太公矢

会報資料担当：青戸 佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪

TEL : 06-6773-1111 FAX : 06-6773-3322

【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12 医療法人翔聖会 気付

TEL : 080-2026-1803 MAIL : osaka.kamigata.rc@kind.ocn.ne.jp

幹事報告

久保太公矢

〈幹事報告〉

9月11日、9月25日の大手前整枝学園歯科検診に参加して頂いた方、ありがとうございました。

【今後の予定】

*大手前整枝学園歯科検診

日 時：10月9日（木）

参加を予定されている方、よろしくお願いいたします。

*金輪会のご案内

出席者：平松 悦子会長、久保

日 時：10月10日（金）18：00より

（受付は30分前より開始）

会場はシェラトン都ホテル3階です。

ご出席よろしくお願いいたします。

出席報告

2025年9月22日

※（）内数字は出席免除会員の出席人数 会員：24名（免除0名）

会員数	24（0）名
出席会員数	18（0）名
メーキャップ	0名
ゲスト	0名
合 計	18名

16/24 出席率：66.6%



委員会報告

【親睦委員会】 中島 勇人

ボーリング大会に関しましては7名で申し込みました。費用に関しては清水龍馬様が西南ロータリークラブのローターアクトのため平松会長が支払い、他の6名分は会からとします。

本日19時から、第二回グルメの会を和洋遊膳 中村さんで開催します。また、句会、音楽の会に関して活発的でありありがとうございます。クリスマス会に関しましては本日のグルメ会にて場所等を検討したいと思います。

【国際奉仕・社会奉仕委員会】 竹谷 美和

国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議ではこれまでの奉仕活動の事例紹介をメインにした説明でした。

財団補助金申請、活用についてのQ&A、クラブ委員長の役割、奉仕プロジェクトの流れとなっています。

地区補助金（DG）やグローバル補助金（GG）を使って奉仕活動を行います。

各ロータリークラブ素晴らしい取り組み事例でした。

大阪上方も2025-26年度のDG、GG申請を受けて活動を進めていきます。

【広報】 青戸 佳世

現在、若い世代にロータリークラブの理念や活動が十分に伝わっていないため、SNSを使用して若年層とつながっていくことが必要になっています。中でもInstagramの認知度が高いため、月に2～3度ぐらいのペースで投稿をしていきたいと思っています。

また、ロータリーの活動が地域社会にも十分に認知されていない事も多いですが、SNSを通じて活動を可視化することで、認知度と理解を高め、地域住民との双方向コミュニケーションを可能にします。

そして、より深い関係構築の機会を提供し、ロータリーの活動に共感してくれる方々を見つけていくこととし、新たな協力者や会員候補とつながる場として、SNSは非常に有効なツールであると考えます。

使用方法を守り適宜使用していきたいと思っています。

【職業奉仕委員会】 小林 友美子

●吉川ガバナーより

会員数の減少が著しく、学びと交流を通してロータリーを愉しみ、新たな仲間を迎えよう。とのお話がありました。

●委員長挨拶 職業奉仕委員会 荒金委員長より

職業奉仕とは、あらゆる職業において高い倫理基準を守り、それぞれの職業を通じて社会に貢献すること（奉仕の理念）
職業上の手腕を社会に役立てる、自身を律し事業を行う 等
それを実践する（理念の実践）が大切だとお話しされていました。

（職業奉仕について）

●奥村副委員長より

職業奉仕とは？の疑問にご説明されていました。

一般的な奉仕（専門性を求められない誰もが参加できる奉仕活動）との違い。

ロータリークラブの定款では（業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、奉仕の理念を実践していく）とある。「奉仕の理念」それぞれの職業を通じて社会に貢献する。そして「理念の実践」職業上の手腕を社会に役立てる（クラブが開発したプロジェクトに参加）が大切だと述べていました。

つまり職業でクラブに奉仕（専門性のある卓話）、世界に奉仕（国際交流、通訳）、青少年に奉仕（出前授業、職業体験）、社会に奉仕（医療セミナー）など、奉仕を行う高潔な職業人の集まり、そして、ロータリーの公式標語「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」「超我の奉仕」のご紹介があり、最後に（職業奉仕）とは、奉仕の理念を実践できるもっとも身近な方法であり、それは自分の職業で社会に奉仕できるチャンス、職業人として成長できるチャンスとのお話でした。

（奉仕活動の実践例）

●大阪中ノ島 RC 戸田氏より

「RC には種々の職種の仲の良い会員がいる」ことから複数の分野の講演会を同時に聴ける出前授業を企画。新聞社に企画を持ち込み無料で新聞に掲載。会場（中ノ島フェスティバルビル 12F 朝日新聞コミュニケーションホールを無料で借り入れ、毎年 100 名以上の方の参加。そこでロータリーの宣伝を行うことで、過去 3 名の入会に結び付いた。

RC、新聞社、世間、の三方よし の実現。

●吹田 RC 近藤氏より

職業奉仕の前例がなく、何を行えばよいか悩んだ結果、先輩からのアドバイスもあり

「他のメンバーの職業を通じて奉仕活動を行っても良いのでは、」との発想から

国際社会奉仕との共同事業、国際社会奉仕のタイの学校への冷水浄水設備寄贈の事業に同行し、職業奉仕として歯ブラシを寄贈し歯磨き講習会を実施。また、同クラブの人口衛星まいど 1 号の打ち上げにかかわったメンバーにより、地元の小学校で本業を生かした出前授業の開催。まとめとして、職業奉仕委員長は、プレイヤーだけでなくプロデューサーとしても考える。共同事業も視野に入れ、奉仕活動を実施し、喜ばれたら毎年継続する。委員長は単年度ではなく複数年度の継続が望ましいとのご意見でした。

●くずは RC 田中氏より

理論中心から具体的な職業奉仕活動へ、地域社会、国際社会にどう貢献できるかを行動で示す。VTT（特定の職業分野における専門的な知識技術を、異なる国や地域間で共有、研修することを目的とした奉仕活動）の紹介。GG（ロータリーによるグローバル補助金）により、日本政府（ODA）建設のカンボジア州立病院へ電子カルテシステムを寄贈。そして継続的な奉仕として VTT による人材育成を日本の RC、台湾姉妹クラブ、現地パートナー（研修を受ける）と協力して行うことで、物資提供にとどまらず、人材育成による医療技術向上へ持続的で発展的な奉仕活動を行うことが出来た。日本国内でも行うことが可能ではないか。VTT が職業奉仕の素晴らしさと平和への貢献をもたらしてくれる、とのご説明。

●大阪城北 RC 辻本氏より

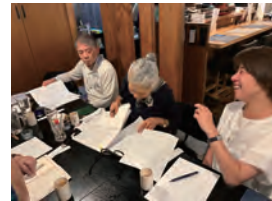
卓話モデルとして、本日の講演のまとめをご講演されておりました。

同好会報告

【句会】青戸 佳世

◆9月18(木) 17:30～ 居酒屋 やいと様 ※地下鉄九条駅から徒歩6分

美味しいお料理とお酒をいただきながら句を作ります。この日は小林さんと青戸が初参加させていただきました。



まずは句を短冊に書いていきます。初めてのことなのでなんだか緊張します💦 情景を思い浮かべながら句を考えます。考え…ます…が出てこない。時間は無限にない、困った出ない😓

焦る私たちに声をかけてくださる道木さん。「難しく考えなくていいの！なんでもいいのよ～、季語が入っていれば！」この日は手応えを感じるところまでいかなかったけれど楽しい句会でした。次の句会がとっても楽しみです♪
さてさて、この日たまたま話題に上がったお酒『飛露喜』どこで飲めるん～？なんて話していたところ、やいとさんで扱っているとのこと🍷なんてラッキー！ 美味しゅうございました！

【グルメ会】古河 亜紀子

◆9月22(月) 19:00～ 和洋遊膳 中村様

